



Japan Display Inc.

2025年度 通期
決算説明資料

2026年5月14日

株式会社 ジャパンディスプレイ



PersonalTech For A Better World



Japan Display Inc.

2025年度通期 業績報告

(億円)	FY24	FY25	YoY
売上高	1,880	1,323	-557
民生・産業機器	622	235	-386
車載	1,259	1,088	-171
EBITDA	△330	△148	+182
営業利益	△371	△187	+184
営業外収益	27	17	-10
営業外費用	△61	△135	-74
経常利益	△404	△305	+100
特別利益	18	234	+216
特別損失	△385	△115	+270
税引前当期純利益	△771	△185	+585
当期純利益	△782	△198	+584
(ご参考)			
平均為替レート (円/米ドル)	152.6	150.8	

■ 売上高

鳥取工場及び茂原工場での生産終了等により減収

■ EBITDA/営業利益

人件費削減や鳥取工場及び茂原工場の生産終了に伴う工場経費削減等のコスト削減で赤字幅半減

■ 当期純利益

関係会社株式売却益（特別利益185億円）、事業構造改善費用（特別損失94億円）を計上

(億円)	FY24 4Q	FY25 4Q	YoY
売上高	446	351	-95
民生・産業機器	121	51	-70
車載	325	300	-25
EBITDA	△123	9	+132
営業利益	△133	0	+134
営業外収益	5	4	-1
営業外費用	△15	△59	-44
経常利益	△143	△54	+89
特別利益	0	1	+1
特別損失	△150	6	+155
税引前四半期純利益	△293	△47	+246
四半期純利益	△294	△53	+241
(ご参考)			
平均為替レート (円/米ドル)	152.6	157.0	

■ 売上高

鳥取工場及び茂原工場での生産終了等により減収

■ EBITDA/営業利益

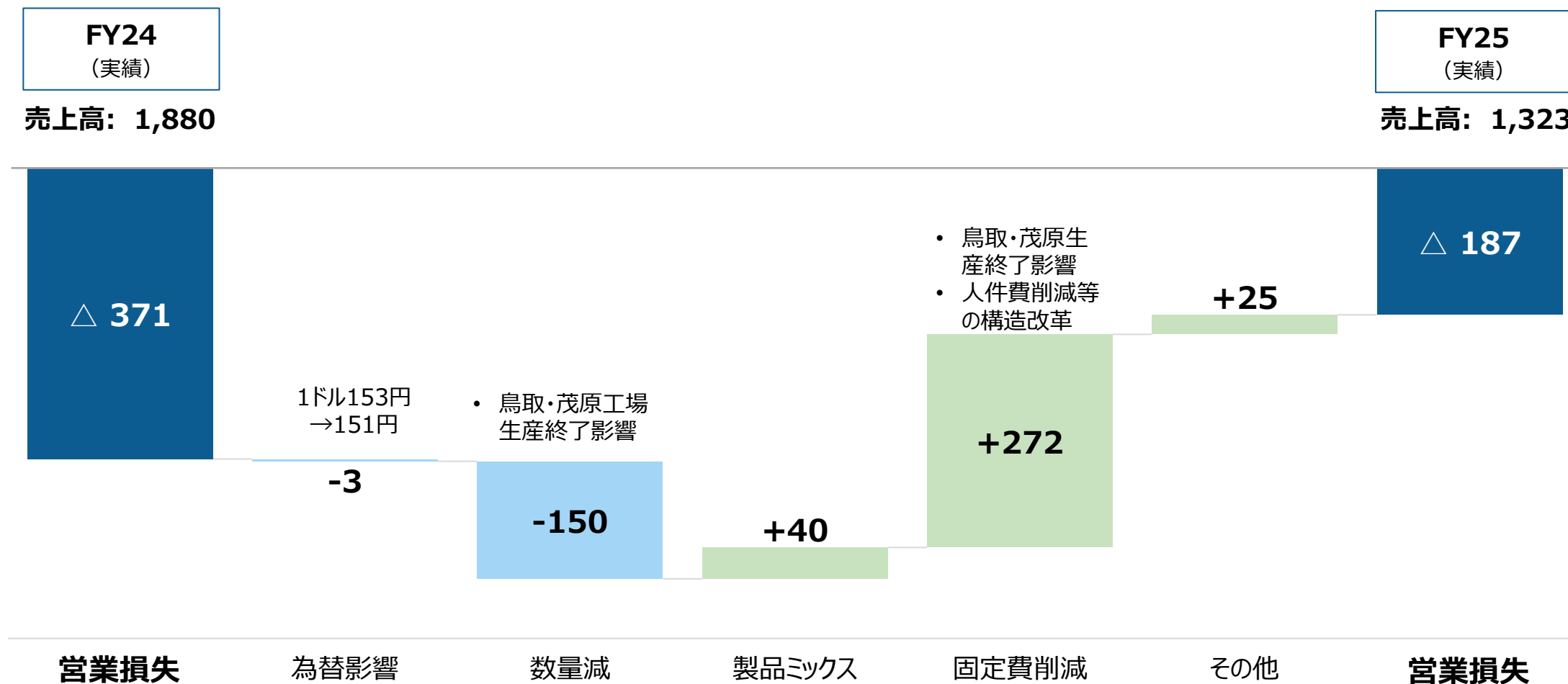
人件費削減や鳥取工場及び茂原工場での生産終了に伴う工場経費削減が進み黒字化

■ 四半期純利益

鳥取工場及び茂原工場生産終了に伴う事業構造改善費用（前年同期143億円）が当四半期大幅に減少

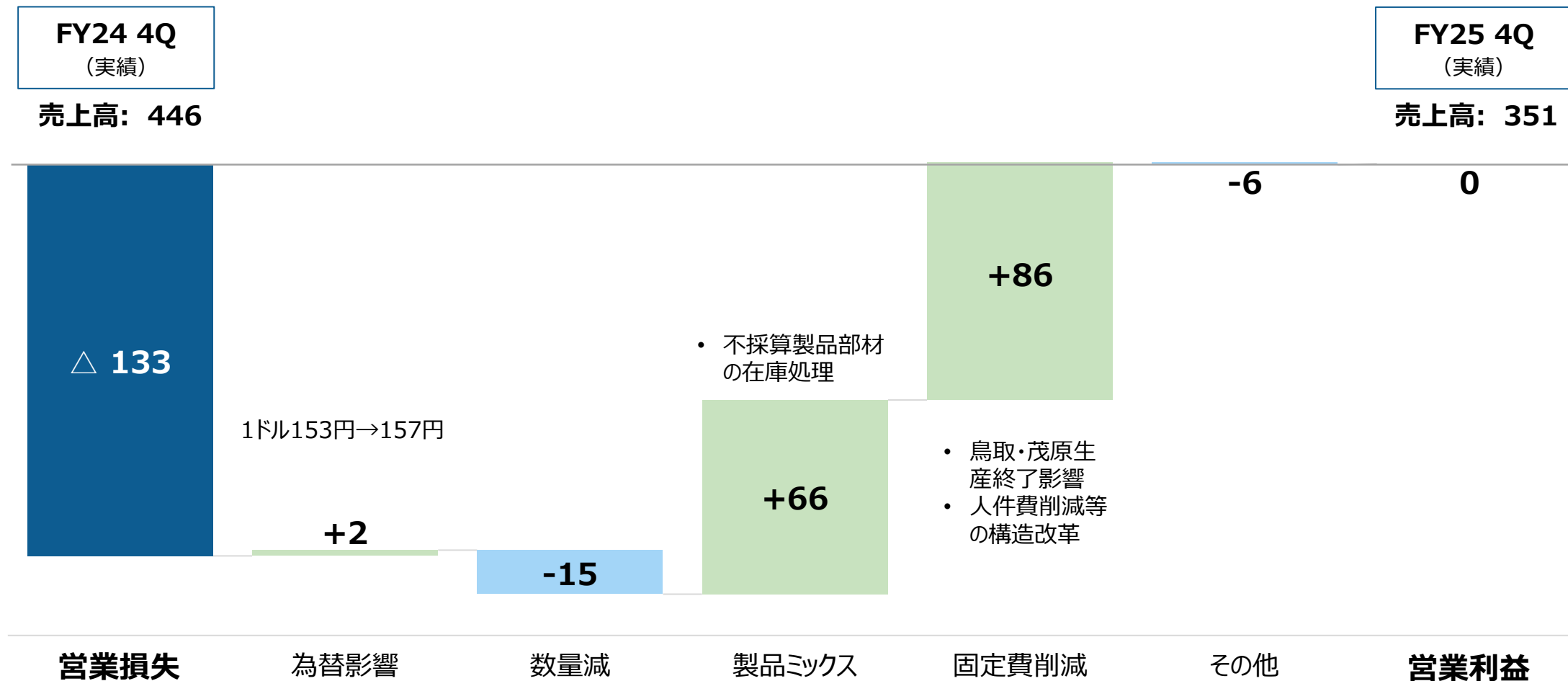
前年同期比

(億円)



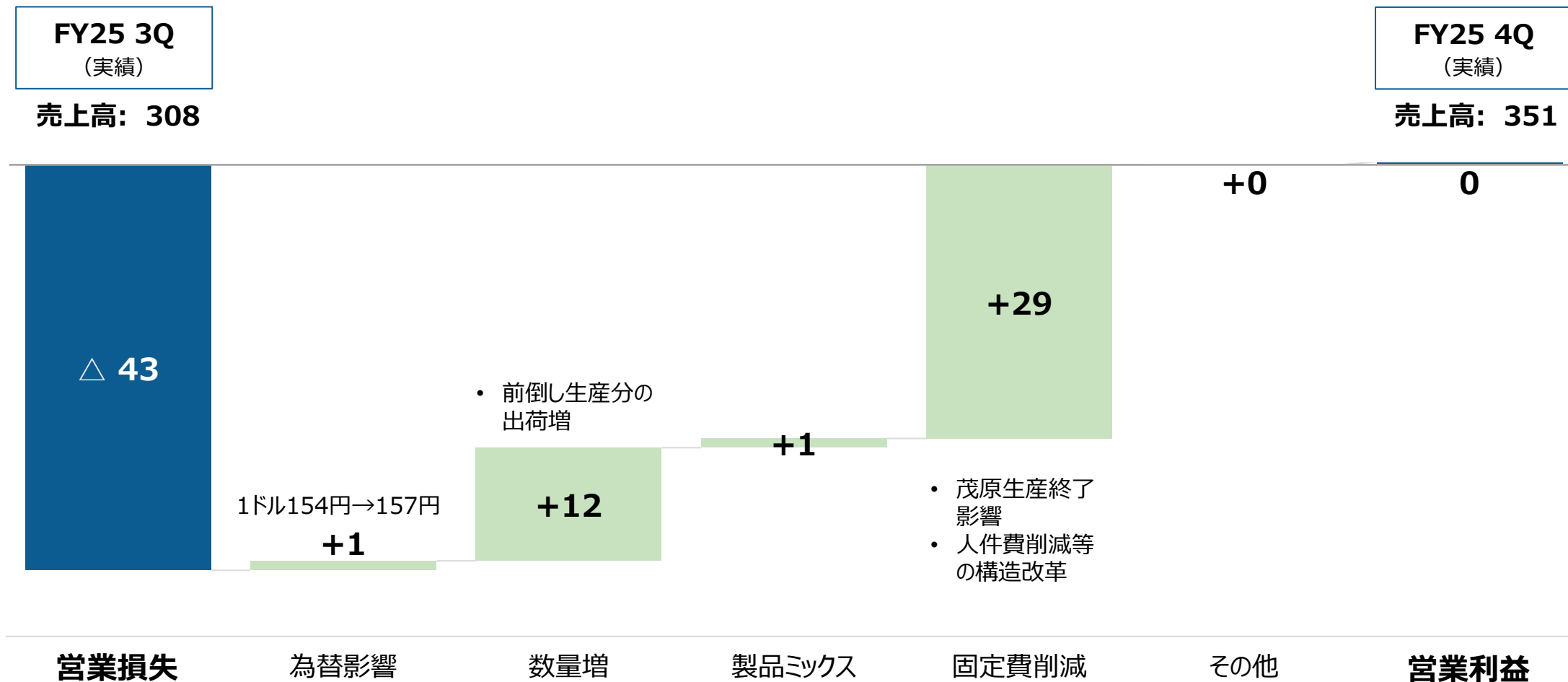
前年同期比

(億円)



前四半期比

(億円)



	(億円)	FY24 期末	FY25 期末	前年度末比
現金及び預金		211	278	+67
売掛金		228	179	-49
在庫		441	275	-166
その他流動資産		122	79	-43
流動資産合計		1,002	810	-191
固定資産合計		479	432	-47
資産合計		1,480	1,242	-238
買掛金		282	203	-80
有利子負債		610	663	+53
前受金		72	162	+91
事業構造改善引当金		138	83	-55
その他負債		309	205	-104
負債合計		1,411	1,317	-95
純資産合計		69	△74	-143

資産売却及び財務施策の実施によりFY26での債務超過解消を図る

保有資産の売却

- ✓ **鳥取工場の譲渡**
2026年3月に契約締結、2026年9月に譲渡完了予定
- ✓ **茂原工場の譲渡**
複数の売却候補先と引き続き交渉中

財務施策の実施

- ✓ **第14回新株予約権（割当先：いちごトラスト）**
5/13付で一部行使完了（調達額約96億円）
未行使分についても行使要請を継続

- **財務状況の改善に向けた各種施策、並びに検討中の米国ディスプレイ事業の詳細や実施有無の影響を鑑み、FY26の業績予想は現時点で非開示**
- **今後、以下を含む主要施策の確定を踏まえ、FY26業績予想を公表予定**
 - **第14回新株予約権の追加行使要請等の財務施策**
 - **茂原工場資産の譲渡による借入金返済**
 - **米国ディスプレイ事業含む、BEYOND DISPLAY戦略の推進**
- **営業黒字化はFY27を想定**

上場維持基準への適合を進めるとともに、企業価値向上に向けた取り組みを推進

収益力・成長の実現

- ✓ 独自技術によるプロダクトの提供
- ✓ ガラス基板ベースの高収益センサー、半導体事業の拡大
- ✓ アセットライトなビジネスモデルの実現

FY27

FY26

債務超過の解消

- ✓ 保有資産の売却
- ✓ 財務施策の実施

流通株式比率の向上

- ✓ 業績改善を通じた企業価値向上
- ✓ 候補投資家への接触・交渉

FY25

構造改革の実施

- ✓ 生産工場の集約
- ✓ 人員削減



Japan Display Inc.

BEYOND DISPLAY戦略の 進捗状況

財務体質の改善に加え、 経営資源の効率化・最適化を目的とした構造改革を実施

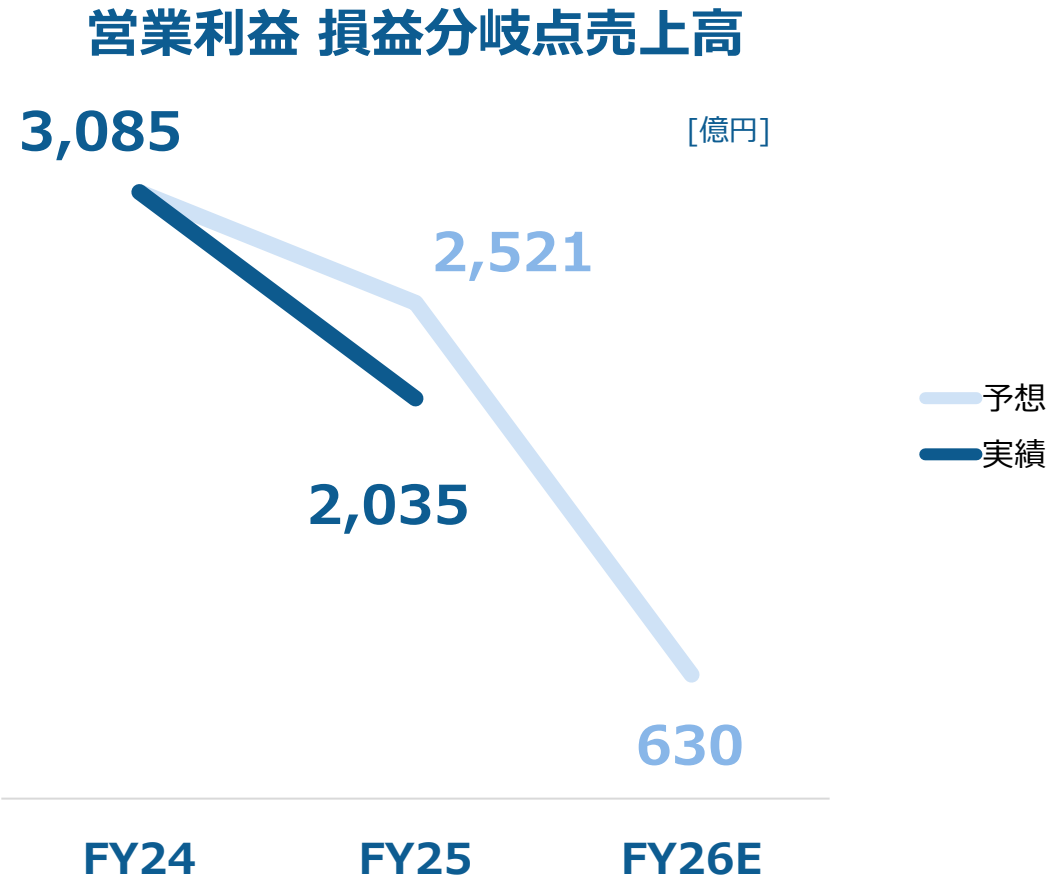
フォーカストピック:

① 茂原工場の譲渡に向けた交渉の加速

② 希望退職による人員削減

③ 鳥取工場の譲渡に関する契約締結

FY25は構造改革の着実な実行により、損益分岐点を想定以上に引き下げ 構造改革の完遂に向けて着実に前進



地政学リスクの高まりを背景に、安定供給・品質が重視される 車載用途製品の引き合いが継続

- 特定地域依存の低減に向け、幅広い用途からの引き合いを獲得
子会社であるNanox（フィリピン）で後工程の立ち上げを準備中
- デジタルミラー製品では、
運転時の視認性向上とインテリアデザインの
自由度拡大に貢献する製品ラインナップ拡充が進展
- HUD製品では、高温環境下でも安定した表示品質を維持し
安全運転を支えるクリアな情報提供が評価され、
複数の新規顧客からの引き合いを受領、販路拡大を目指す
- 既存・新規顧客双方から2VD製品の引き合いが拡大



3月開催の「Gentex 2026 サプライヤーカンファレンス」
においてディスプレイサプライヤーとして2年連続受賞

Gentex Corporation

車載フルディスプレイミラーをはじめとする自動車向け先進システムの開発、設計及び製造に特化した米国自動車部品メーカー

受賞理由

- ✓ 卓越した品質・技術力による安定供給の継続
- ✓ タイムなスケジュール下での製品立ち上げを計画通り推進
- ✓ 先を見据えたコミュニケーションと迅速な課題解決力



高信頼性が求められる民生・産業機器用途において、 既存ディスプレイ製品への引き合いを着実に獲得

- LEDディスプレイ用 基板ビジネス
世界有数のLEDディスプレイメーカー数社より、
車載用途を始めとする各種用途向けの
高性能LTPSカスタム基板を受注・開発中
- デジタルカメラ
屋外の直射日光下でも高い視認性を確保しつつ、
低消費電力を実現する当社技術が進化
長時間使用が求められるプロフェッショナル用途において評価拡大
- 鉄道
インドの鉄道安全システム（ATP）に使用される
制御パネル用ディスプレイを受注・出荷中



LumiFree

- ✓ 地域公共施設への採用を獲得（鳥取県内に複数設置済み）
- ✓ 北米市場拡販に向け、戦略パートナーとの提携を開始、量産出荷の拡大を推進
- ✓ 欧州展示会に初出展し、海外市場での認知拡大を開始



次世代衛星通信アンテナ

- ✓ マルチバンド衛星通信アンテナに加え、JDIオリジナルの液晶フェーズドアレイアンテナを開発・発表
- ✓ MWC出展を通じ、衛星通信事業者、アンテナメーカー、RF関連企業等から強い関心を獲得



ZINNSIA

- ✓ エンターテインメント分野で量産案件を複数獲得
2026年6月より量産開始予定
- ✓ ロボティクス、ウェルネス分野での応用を提案中





東京2025デフリンピックからの表彰

当社は、トータルサポートメンバーとして大会の準備および運営を支援し、その取り組みに対する謝意として大会関係者より感謝状を拝受いたしました



令和8年度 文部科学大臣表彰「科学技術賞（開発部門）」の受賞

透明字幕ディスプレイによる双方向字幕可視化技術の開発を通じた社会的価値創出が評価され、開発に携わった当社社員が文部科学大臣より表彰を受けました



JDI

BEYOND DISPLAY



Japan Display Inc.

Appendix

(億円)	FY24	FY25	YoY
税引前当期純利益	△771	△185	+585
運転資金の増減額	153	178	+25
その他	363	△225	-588
営業キャッシュ・フロー	△255	△232	+23
固定資産の取得による支出	△105	△12	+93
関係会社株式の売却による収入	0	200	+200
その他	24	40	+16
投資キャッシュ・フロー	△82	228	+309
短期借入金の純増減額	260	55	-205
その他	△3	△4	-1
財務キャッシュ・フロー	257	51	-206
当期末現預金残高	204	272	+68
フリー・キャッシュ・フロー	△360	△244	+116

(注) 「フリー・キャッシュ・フロー」は、「営業キャッシュ・フロー」と「固定資産の取得による支出」の合計額です。

発表日	プレスリリース
2026/5/13	<u>第14回新株予約権の一部行使のお知らせ</u>
2026/4/28	<u>当社に関する報道について</u>
2026/4/22	<u>Gentex社より「サプライヤー・オブ・ザ・イヤー」を2年連続受賞</u>
2026/4/21	<u>Smarter Homes and Furnishings出展のお知らせ</u>
2026/4/16	<u>令和8年度 文部科学大臣表彰「科学技術賞（開発部門）」を受賞</u>
2026/4/10	<u>本社移転及び定款の一部変更に関するお知らせ</u>
2026/3/31	<u>鳥取工場の譲渡のお知らせ</u>
2026/3/12	<u>（開示事項の変更）会社分割による子会社「株式会社AutoTech」設立に係る計画の中止のお知らせ</u>
2026/2/25	<u>『Light + Building 2026』出展のお知らせ</u>
2026/2/20	<u>MWC Barcelona 2026出展のお知らせ</u>

※ その他のプレスリリースは当社ウェブサイトのニュースページをご参照ください。 (<https://www.j-display.com/news/>)



THANK YOU

将来予測及び見通しに関して

本資料に記載される業界、市場動向または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、JDIがその真実性、正確性、合理性および網羅性について保証するものではありません。

また、本資料に記載されるJDIグループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点におけるJDIの判断又は考えにすぎず、実際のJDIグループの経営成績、財政状態その他の結果は、国内外の個人消費その他の経済情勢、為替動向、ディスプレイを搭載する電子機器の市場動向、主要取引先の経営方針、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。